



関西国際空港の航空機給油施設を火災等から守る防災組織
「令和5年度 石油コンビナート等における自衛防災組織の技能コンテスト」
最優秀賞（総務大臣賞）を受賞！

関西国際空港には、大量の航空機燃料を貯油している航空機給油施設を火災等から守るため、「関西国際空港航空機給油施設自衛防災組織」（消防等防災要員、消防車両等）が置かれており、常日頃から消防等活動訓練を積み重ね実施するなど、万一の事態に備え万全を期しているところです。

総務省消防庁では、全国の石油コンビナート等に置かれている自衛防災組織の技能・士気を向上させ、石油コンビナート等の防災力を強化することを目的に、平成26年度から技能コンテストを開催しています。

当空港の航空機給油施設自衛防災組織は、平成26年度の開催当初から参加し、これまでに優秀賞を7度受賞してきておりますが、この度、35組織が参加して行われた「令和5年度 石油コンビナート等における自衛防災組織の技能コンテスト」において、初めて最優秀賞（総務大臣賞）を受賞しました。

当空港の自衛防災組織は、これからも引き続き防災業務の技能向上に努めて参ります。



(写真上)
技能コンテストの競技状況

(写真左)
令和5年12月8日総務大臣賞表彰式
(当空港自営防災組織は右から3列目)